

## 8 キャリア支援センター

キャリア支援センター会議は、両学部に関係するキャリア支援に係る改善・充実を目的として、平成20年4月に設置された。平成22年度は、学生指導及び学生相談に関するガイドライン等について検討を重ね整備された。

## 9 学内委員会

### 1) 自己点検・評価委員会

平成22年度の自己点検・評価委員会では、前年度の本委員会での検討を基に、開学年度である平成18年度から学部完成年度である平成21年度までの4年間の自己点検・評価を実施し、報告書を取りまとめるとともに、認証評価機関（財団法人大学基準協会）による評価を受けるための関係書類を作成し、同協会へ提出した。開催回数は計16回であった。

上記報告書の原案作成に際しては、各委員会・部局が執筆を分担し、自己点検・評価活動に全教職員が携わる体制をとった。また、点検・評価報告書の作成方法に関しては、大学基準協会に適宜問い合わせをし、適切な自己点検・評価活動となるよう努めた。

平成22年4月に、同協会主催の「大学評価実務説明会」に参加するとともに、前年度から作成を継続していた自己点検・評価報告書作成マニュアルを確定した。

同年6月には、執筆担当者を対象として報告書作成のための説明会を開催すると同時に、執筆にかかる負担軽減を図るため、スタッフブログを活用して基礎的情報となる根拠資料や記入様式などの情報提供を行った。

同年8月以降は、各委員会・部局において執筆された報告書の原案について本委員会が全体の整合性や分量などをチェックし、必要に応じて各委員会・部局へ修正依頼をする、というサイクルを繰り返し行い、同年9月には1次修正を終え、引き続き同年12月まで2次修正作業を継続した。

同年11月に、大学基準協会の正会員申請を行うことを決定した。

平成23年1月には、大学基準協会へ「自己点検・評価報告書（案）」の仮提出と併せて、「大学評価申請書」「正会員加盟申請書」を提出し、いずれも正式に受理された。

同年2月から3月にかけて、本提出に向けた最終チェックとして3次修正作業を実施し、同年3月に教授会、部局長会議、役員会にて報告、承認を得、「自己点検・評価報告書」を同協会へ本提出した。

また、上記の認証評価受審に向けた活動のほか、平成22年度年度計画進捗状況報告、実績報告に関わる取りまとめ及び、平成23年度年度計画の本委員会に関わる部分の原案作成等を行った。

### 2) 総務委員会

平成22年度は11回の委員会を開催するとともに、各ワーキンググループの検討を並行して行い、施設の整備及び情報ネットワークに関する事項などを審議した。

芸術の森キャンパス施設整備ワーキンググループにおいては、今後の教育・研究上必要な諸室等について芸術の森キャンパス全体の施設配置・整備を検討した。

施設保全ワーキンググループにおいては、長期保全計画（平成20年度策定）を緊急性・優先度及び経費縮減を考慮した計画に見直す検討を行った。

学内情報基盤整備ワーキンググループにおいては、平成23年3月末でリース契約が満了する情報ネットワーク機器の更新内容及び更新方法を検討した。

このほか、大学施設の学外者への利用について検討を行い、平成22年10月から運用を開始したことや、エコ対策として節電をテーマとした啓発ポスターを学生から募集し、優秀作品2点を学内に掲示を実施した。